

- 問1 聖徳太子が推古天皇の摂政として行った政治改革の一つで、家柄にとらわれず、個人の才能や功績に応じて位を与え、役人に取り立てる制度の名称は何か。 (2018年 北海道公立入試 類似)
1. 十七条の憲法                      2. 班田収授法                      3. 公地公民                      4. 冠位十二階
- 問2 8世紀ごろの東アジアの情勢を説明した次の文章において、空欄に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれか。「中国大陸では（①）が広大な領土を支配しており、その都である長安は国際色豊かな都市として栄えた。また、同時期の朝鮮半島では（②）が半島を統一しており、日本とも活発な交流があった。」 (2018年 大分県公立入試 類似)
1. ①：隋、②：高句麗                      2. ①：漢、②：百済                      3. ①：宋、②：高麗                      4. ①：唐、②：新羅
- 問3 7世紀初め、推古天皇の摂政であった聖徳太子（厩戸王）は、中国の高度な制度や文化を学ぶために小野妹子らを派遣しました。このとき、小野妹子らが派遣された、南北に分かれていた中国を約300年ぶりに統一した王朝の名前として正しいものを選びなさい。 (2021年 三重県公立入試 類似)
1. 漢                      2. 唐                      3. 秦                      4. 隋
- 問4 天武天皇による律令国家の形成過程において、その政治的な背景や仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 京都府公立入試 類似)
1. 班田収授法を廃止することで、地方の有力者が独自に土地を開墾し、私有化することを奨励した。
2. 唐の軍隊が九州に侵入してきたため、防衛を目的として大宰府に防人を配置し、水城を築いた。
3. 壬申の乱で有力豪族を抑えて勝利したことで、貴族に頼らない天皇中心の強力な政治体制が可能になった。
4. 摂政や関白といった役職を設けることで、藤原氏などの有力な貴族と協力して政治を行う体制を整えた。
- 問5 飛鳥時代の出来事のうち、中大兄皇子（天智天皇）らによる大化の改新（645年）よりも前に起こった出来事はどれですか。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
1. 正倉院に納められているような精緻な戸籍が全国で作られた
2. 桓武天皇によって平安京への遷都が行われた
3. 天武天皇が壬申の乱に勝利して実権を握った
4. 聖徳太子によって小野妹子が隋へ派遣された
- 問6 7世紀後半、日本は唐や新羅による侵攻の脅威に備え、九州の大宰府周辺に「水城（みずき）」と呼ばれる大規模な土塁や、山城（朝鮮式山城）を築きました。これらの防御施設の築城にあたって、高度な土木技術を伝え、建設を指導した渡来人たちは、どこの国から来た人々が中心であったとされていますか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. 高麗                      2. 新羅                      3. 百済                      4. 渤海
- 問7 7世紀後半、朝鮮半島において唐と結ぶことで百済や高句麗を滅ぼし、半島を初めて統一した国を選びなさい。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
1. 高句麗                      2. 隋                      3. 百済                      4. 新羅
- 問8 701年に制定され、唐の制度を模範として天皇を中心とした中央集権的な政治体制の基礎を確立した法典は何ですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 御成敗式目                      2. 大宝律令                      3. 十七条の憲法                      4. 養老律令
- 問9 660年に唐と新羅が連合して百済を滅ぼし、その3年後に日本が百済復興を助けようとして唐・新羅連合軍に大敗した「白村江の戦い」という歴史的背景を踏まえ、日本が九州北部に「防人」を配置した直接的な目的として最も適切なものを選びなさい。 (2020年 広島県公立入試 類似)
1. 唐や新羅の軍勢が日本列島へ攻め込んでくる事態に備え、国防を固めるため
2. 九州地方で頻発していた政府への反乱を武力で鎮圧し、国内を安定させるため
3. 九州北部の広大な未開墾地を兵士に耕作させ、大陸への輸出入穀物を生産するため
4. 大陸の先進的な文化を取り入れるため、唐からの使者を九州で手厚く迎えるため
- 問10 大分県などの九州地方の歴史を記した年表において、倭国（日本）の軍勢が朝鮮半島へ出兵し、唐・新羅の連合軍に敗れた「白村江の戦い（663年）」が含まれる区分として、適切な世紀を選びなさい。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 7世紀                      2. 6世紀                      3. 8世紀                      4. 9世紀
- 問11 7世紀、朝鮮半島では唐と新羅が結んで百済や高句麗を滅ぼしました。日本（倭）は百済の復興を支援するために大軍を送りましたが、663年に朝鮮半島西岸の白村江で大敗しました。この「白村江の戦い」において、日本が戦った相手の組み合わせとして正しいものはどれか、選びなさい。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
1. 唐・高句麗の連合軍                      2. 新羅・高句麗の連合軍                      3. 百済・新羅の連合軍                      4. 唐・新羅の連合軍
- 問12 大化の改新の中心人物であった中大兄皇子が、のちに即位して天智天皇となった際に、律令国家の基礎を築く目的で作成した日本最初の全国的な戸籍の名称として正しいものを選びなさい。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
1. 庚寅年籍                      2. 十七条の憲法                      3. 班田収授法                      4. 庚午年籍
- 問13 日本最古級の橋とされる京都府宇治市の宇治橋には、ある人物が建立に関わったという伝承があります。大化の改新から即位に至る一連の政治改革を行ったこの人物の、政治の目的や動向を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 京都府公立入試 類似)
1. 中大兄皇子として政治を主導し、土地と人民を国家が直接支配する公地公民などの改革を進め、天皇への権力集中を図った。
2. 摂政として推古天皇を助け、冠位十二階や十七条の憲法を制定することで、家柄にとられない人材登用と役人の心構えを説いた。
3. 壬申の乱で勝利した後に即位し、大規模な都である藤原京の造営や、律令制度の完成に向けた準備を本格化させた。
4. 隠岐から脱出して鎌倉幕府を滅ぼした後、建武の新政を開始して、公家が政治の中心となる仕組みを復活させようとした。
- 問14 663年に朝鮮半島で行われた「白村江の戦い」において、日本（倭）が唐・新羅の連合軍に敗れた後の出来事として、歴史的背景に合致する説明はどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. 敗戦の責任を問い、中大兄皇子が政治の表舞台から退き、大王による豪族連合政治が復活した
2. 大陸の影響を拒絶するため、遣唐使の派遣を完全に停止し、国風文化を育てる政策に転換した
3. 天皇中心の政治を諦め、有力豪族である蘇我氏に全ての政治権力を委ねる体制を整えた
4. 唐や新羅の侵攻に備えて、九州に水城を築き、防人という兵士を配置して国防を強化した